

納涼盆踊りは大賑わい！ ラジオ体操「希望の朝だ！」

子どもと共に楽しい踊り



夜店もあって賑やかに



頑張ったよ！打ち手の皆さん



8月6日(日)に開催された納涼盆踊りは、4年ぶりということもあって大勢の参加者で大賑わいのうちに終了しました。当日は雨模様で、夕方6時に開始した子ども盆踊りは早めの終了となりましたが、たくさんのお子さんたちが踊りを楽しんでおり、早くから練習をしていた太鼓の打

大盛況の納涼盆踊り

新型コロナウイルスの5類移行後初のお盆を迎えましたが、スポーツの応援をはじめ「よさこいソーラン祭り」、「大通ビアガーデン」、「各種花火大会」など大きな行事が通常開催されてきています。また観光客も増加するなどコロナ前の日常を取り戻しつつあります。その中で東町内会も4年ぶりの納涼盆踊りを開催し、各地域ではラジオ体操が以前のように行われるようになり、新たに総務部企画として「ボードゲームサロン」の試験開催もしました。
9月3日には「郷土まつり」も開催することとなり、コロナ感染第9波の声も聞かれる中ではありますが、このままコロナ前の日常に戻っていくことを強く希望したいと思います。

取り戻しつつある コロナ前の日常



発行責任者 田 祐一
編集責任者 丸 橋 博
町内会事務局 電話・FAX 011-875-2952
北郷東町内会
ホームページ

ち手の皆さんも晴れの舞台を踏むことが出来て喜んでいました。お疲れ様でした。7時半からは大人の盆踊りが始まり、唄や太鼓は録音のものになりましたが、夜店もあって、参加した皆さんは久しぶりの町内行事を堪能していました。今年も1日間だけの短縮開催となりました。今の町内会役員体制では来年も同様の規模になることも予想されますが、地域の人が触れ合える伝統の行事をできる限り続けていきたいものです。また、運営等に協力をお願いしたい「サラブレット」(少年野球チーム)の皆さん、ありがとうございました。

ラジオ体操も各所で復活

夏休みの風物詩ともいえるラジオ体操ですが、コロナ禍でほとんどの地域が中止せざるを得ない状況でした。子どもたちだけでなく、参加していた大人の皆さんも待ち望んでいたのではないかと思います。やっと復活することができたようです。前月、今月の33区だよりもラジオ体操の久しぶりの復活が書かれておりました。ラジオ体操の運営は大変で、やっていただけの人も少なくなっていますが、これも

盆踊りやお祭りと同じく地域での子どもから高齢者までのふれあいの場です。お手伝いできる方もたくさんあります。ぜひ町内役員等に声を掛けをお願いします。



さくら公園(25区)のラジオ体操

33区だより

4区長 小西 純一

『なんとか任期を全うできるか』

4年前の冬の頃、前区長さんから「次の区長を引き受けてもらえないか」と声尾をかけられ、これまでもお世話になったし、順番かなと思いきや引き受けましたが、不安がよぎったものでした。4月になり「春の大掃除」って準備するものは何どこにあるのと心配し、その日公園に行くと25人ほど集まっていました。これが区長最初の日でした。4区には札幌市より「清掃・草刈・巡回」を委託された「どじょっこ公園」があり、月末には活動報告(日時・内容・人数)を出します。公園清掃は、前年度は班長さんと相談しながら日時を決めていましたが、今年度は年間行事予定に清掃日を入れました。

毎回班長さんを中心に10人くらい参加してゴミ・小枝・石などを拾っています。年3回ほどの草刈の実施日は土曜日、翌日の刈った草の収集(後片付け)は区全員参加で行います。砂場で遊ぶ幼児、また数人で遊ぶ小学生を見たりしてはホッとしています。ラジオ体操も今年久しぶりに復活しました。体験者が少ない中、運営委員のご協力により実施することができました。いずれにしても、ひとえに会員皆様のご理解とご協力のお陰と思えます。顔見知りが増えるのもいいですね！



どじょっこ公園

「ボードゲームサロン」総務部企画を試験開催

子どもや子育て世代の方も参加しやすい行事の提案として、「ボードゲームサロン」を試験開催しました。SNSでのお知らせでしたが、大人を含めて7人の参加があり、持ち寄ったゲームで遊びました。次回は開催時には参加したいと思いたいです。



人生ゲームで思案中